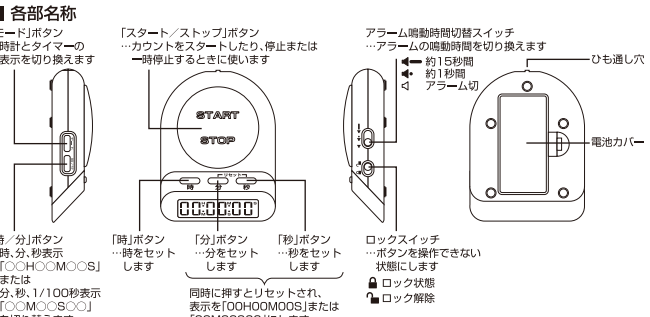
タイマー取扱説明書

■ 各部名称



■ 時計のセット方法　※新しく電池を入れたときは3）からの操作になります。

1）「モード」ボタンを押して時計表示にします。
2）「モード」ボタンを5秒以上押し続けると「ピピッ」と音がして表示が点滅します。
3）本体上面の「時」、「分」ボタンを押して時刻をセットします。「時」ボタンを１回押すごとに１時間、「分」ボタンを１回押すごとに１分進みます。押し続けると早く進みます。「秒」ボタンを押すと秒と「00」になります。
4）「モード」ボタンを押してセット完了です。

■ カウントダウン機能

〈時、分、秒〉表示　〈分、秒、1／100秒〉表示

1）「モード」ボタンを押してタイマー表示にします。
2）本体側面の「時／分」ボタンを押して時、分、秒表示「○○H○○M○○S」または分、秒、1／100秒表示「○○M○○S○○」を選びます。（左図参照）
3）本体上面の「分」ボタンと「秒」ボタンを同時に押してリセットし、「00H00M00S」または「00M00S00」表示にします。
4）「時」、「分」、「秒」ボタンを押して時間をセットします。表示部の数字を確認しながら、ゆっくり正確にボタンを押してください。「時」、「分」、「秒」ボタンを１回押すごとに、それぞれ１時間、１分、１秒進みます。押し続けると早く進みます。
5）「スタート／ストップ」ボタンを押すとカウントダウンが始まります。セット時間になるとアラームが鳴り、「スタート／ストップ」ボタンが15秒間点滅します。（ボタンは真ん中を正確に押してください）
6）アラームを止めるときはどのボタンを押しても止まります。
（リピート機能：アラームを止めると元のセット時間に戻ります）
7）カウントダウン中「スタート／ストップ」ボタンを押すと一時停止することができます。続けてカウントダウンをする場合は再度「スタート／ストップ」ボタンを押してください。
※カウントダウン中に本体側面の「時／分」ボタンを押して表示を切り替えた場合、カウントダウン中のタイマーは継続してカウントされています。セット時間になるとアラームも鳴動します。

■ ストップウォッチ機能（カウントアップ機能）

1）「モード」ボタンを押してタイマー表示にします。
2）本体側面の「時／分」ボタンを押して時、分、秒表示「○○H○○M○○S」または分、秒、1／100秒表示「○○M○○S○○」を選びます。
3）本体上面の「分」ボタンと「秒」ボタンを同時に押してリセットし、「00H00M00S」または「00M00S00」表示にします。
4）「スタート／ストップ」ボタンを押すとカウントアップが始まります。
5）「スタート／ストップ」ボタンを押すとカウントアップは停止します。続けてカウントアップする場合は再度「スタート／ストップ」ボタンを押してください。

■ 電池交換（使用電池：単４形乾電池×２個）

電池容量が少なくなってきますと、表示が薄くなったり、誤作動および異常表示がされたり、ボタン操作ができなくなる事があります。電池交換の目安にしてください。電池交換は以下の手順でおこなってください。

1）本体裏面の電池カバーのツメに指をかけて取りはずしてください。
2）古い電池を抜き取り、新しい電池（単４形乾電池）の極性（＋・－）の向きを電池ボックス内の表示に合わせてセットしてください。
3）電池カバーを閉じます。

※電池のセットが不完全な場合、異常表示をしたり、ボタン操作がきかなくなる場合があります。
そのときは電池をセットし直してください
※電池は交換の際は、同一ブランドの新しい電池を使用し２本とも交換してください。
※電池を廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。

■ 電池寿命

このタイマーは新しい正常な電池を組み込んだ場合、約１年間作動します。（１日30秒アラームを鳴らした場合、室温20℃）付属の電池は動作確認用電池ですので、表示期間より電池寿命は短い場合があります。

■ 製品仕様

表示方法	液晶デジタル　6桁
アラーム鳴動時間	約15秒間、約1秒間
アラーム音量	約80dB
カウントダウン最大セット時間	時、分、秒表示：99時間59分59秒 分、秒、1／100秒表示：59分59秒
ストップウォッチ最大計測時間	時、分、秒表示：99時間59分59秒 分、秒、1／100秒表示：59分59秒99
常温時精度（20℃）	±0.013%以内
動作温度範囲	0～40℃
電源	DC3.0V(単４形乾電池×２個)

■ お手入れ方法

本体の汚れはかたく絞ったふきんで拭き取ってください。汚れがひどいときは中性洗剤をつけて拭き取ってください。お手入れの際、シンナー・ベンジン・ガソリン・灯油・アルコールなどは使わないでください。変形、変色、破損のおそれがあります。

■製品についてのお願い事と注意

1）高温、湿気や磁気の多い場所に置かないでください。
2）加熱、分解、充電、改造、水中や火中でのご使用は避けてください。
3）落下や衝撃は故障の原因になりますのでご注意ください。

⚠ 電池についての警告

●ショート、分解、加熱、火に入れないでください。発熱、液漏れ、破裂の原因になります。
●アルカリ電池の場合、万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、目に入ったときはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
●電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。万一飲み込んだ場合には、直ちに医師に相談してください。
●電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池とまじると発火、破裂の原因になります。

⚠ 電池についてのご注意

下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと、液漏れや破裂のおそれがあり機器の故障、けがの原因になります。

※　電池の極性（＋・－）を正しく入れてください。
※　使い終わった電池はすぐに器具から取り出してください。
※　長期間使用しない場合は電池を取り出しておいてください。